

医療連携だより

令和2年1月
第67号編集：仙台市立病院総合サポートセンター医療連携室
〒982-8502 仙台市太白区あすと長町1丁目1番1号
(代表) 022-308-7111

Tel 022-308-9920 (医療連携室直通) Fax 022-308-9921 (直通)



新年のご挨拶

仙台市病院事業管理者 亀山 元信

新年あけましておめでとうございます。

登録医の先生方をはじめ、皆さま方には旧年中大変お世話になり、心より感謝申し上げます。本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、4月には15名の優秀な初期研修医を当院に迎えることができました。当院が医学生から一定の評価を得ている証と考えております。

また、4月から罰則付きの働き方改革関連法が順次施行され、当院においても常勤職員の年次有給休暇取得が義務付けられ、また医師については5年間の猶予はあるものの職員の超過勤務の縮減が至上命題となっております。社会補償費の削減が叫ばれる中で、医療安全を確保しつつこれまでの医療サービス提供水準を維持しようとするれば、この働き方改革とどのように整合性をとって行くか、今後の医療界にとって極めて大きな課題であります。このような状況の中で、昨年4月には労働基準監督署の立入検査が、また7月には東北厚生局の適時調査がありましたが、ともに重大な指摘事項はなく、とりあえず安堵したところです。

さらに昨年6月より経営改善、業務効率化の一環として、病床一元管理の段階的導入、および平日日中の手術列数を6列から7列に増やす取り組みを開始いたしました。いずれも当院で長い間踏襲されてきたシステムを新たなものにしようとする試みであり、これらの取り組みを軌道に乗せ、当院での治療を希望される1人でも多くの患者さんの声に応えていきたいと考えております。

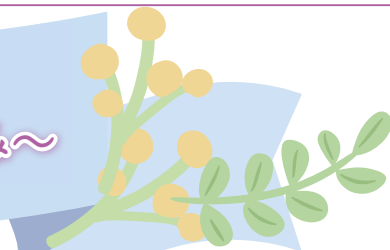
昨年も自然災害の多い1年でした。10月の台風19号による丸森町の洪水に際しては、同地域の病院に入院中の患者さんの転院支援のために当院DMATを3日間に渡り派遣するとともに、宮城県看護協会による災害支援ナースの一員としての援助にも携わる機会を頂きました。災害時には災害拠点病院として地域における役割を果たすと同時に、他地域への医療支援も政策的医療の一部分であるという認識のもとで、今後ともこのような活動を通して地域に貢献していきたいと考えています。

新しい年においても、地域医療構想の実現に向けた病院間の機能分化の推進、病床再編の議論が進むなか、医療機関同士の連携はさらに重要性を増して行くものと考えております。本年も昨年にも増して、皆さま方との顔の見える関係を大切にしながら、医療連携をさらに推進し、地域医療に貢献していく所存であります。行き届かない点がございましたら遠慮なくご指摘をいただきたく存じます。当院は救急隊や地域の先生から「頼りにされる病院」、市民の皆さまから「選ばれる病院」を今後も目指してまいります。

今年は「子年」。子年は植物に例えると「成長に向かって種子が膨らみ始める時期」と言われ、未来への大いなる可能性を感じさせる年であります。この1年皆さま方にとって平穏な年となることをお祈りしますとともに、今年創立90周年の節目を迎える当院への変わらぬご支援ご協力を衷心より重ねてお願い申し上げます。

診療科のご紹介:消化器内科

～患者さんへの負担が少ない診療の取組み～



平素より、当院の地域医療連携に関しましてご協力をいただきありがとうございます。

地域医療支援病院として病診連携の強化を図ることが当院の重点取組事項のひとつですが、当科における昨年度の紹介患者数は月平均132人、逆紹介患者数は月平均126人でした。これらはそれぞれ当院全体の1割前後を占める数でした。お陰様で病院より求められている患者確保（外来・入院患者含）、稼働額目標を十分に超える実績を得る糧となりました。

当科では以前より、常に質の高い先端の医療を迅速に提供することを目標に、検査・治療までの待機日数の低減と患者への負担の少ない診療を常に心がけて努力してきました。

主たる仕事場である内視鏡室では新病院移転5年目の現在、治療内視鏡を含む内視鏡件数は年間約8千件弱となり、毎年緩徐ではありますが増加してきています。

また、内視鏡室の整備も順調に進み7か所の内視鏡光源装置を順次最新の機種に変更し、本年度はF社製のレーザー光源搭載の内視鏡システムの導入も行いました。一昨年には、内視鏡学会が指導施設に求めてきたJED（他施設内視鏡データベース構築プロジェクト）の導入を目的に、新たな内視鏡マネジメントシステム（ファイリングシステム）への更新と安全を確保するために内視鏡洗浄履歴システムの導入を行い、最新の機器を用いて、良質な医療を提供したいと考えます。

現在は、患者ファーストでの医療の提供を考え、内視鏡治療入院日数の短縮化を検討しているところです。今後院内各部署の理解を得たうえで調整を行っていきたいと考えています。

当科のスタッフは、川村昌司（上部）、長崎太（肝）、野村栄樹（下部）、鈴木範明（膵）、菊地達也（下部）と若手医員の大山秀晃、平塚敬士の7名と消化器内科志望の内科専攻医の佐藤公子、佐藤伊佐雄、高橋早友未、鈴木直生の4名です。

4月より東北大学大学院へ2名輩出しますが、あらたな専攻医2名の確保が決定されています。この数年、コンスタントに当科を志望してくれる後期研修医・内科専攻医が確保できており、その活躍によって、緊急患者を含めての初期対応等が迅速かつ滞りなく行われ、充実した医療提供の一助となっているものと考えております。

先生方には、更なるご支援を賜りたいと考えておりますので、宜しくお願い致します。



消化器内科受診のご案内

当院は小児科を除くすべての診療科が紹介・予約制外来となっています。

受診の際は、

紹介予約コールセンター (0120-308-130)

または

医療連携室へFAX申込み (022-380-9921)

にて予約をおとりください

新患外来担当医

月 菊地（奇数週）
野村（偶数週）
火 川村
水 鈴木（範）
木 長崎
金 平塚（奇数週）
大山（偶数週）



消化器内科部長 菊地達也

令和元年度『心血管疾患領域懇話会』

令和元年12月19日(木)にホテルメトロポリタン仙台において、「令和元年度心血管疾患領域懇話会」を開催しました。

副院長兼循環器内科部長の八木哲夫から、「クライオアブレーションの利点・欠点」と題して講演を行いました。

アブレーションの概要を踏まえて、高周波と比較をしながら、クライオの特徴について解説しました。当院での実績についても触れ、当該手技のメリット・デメリットについての講演となりました。

続いて、心臓血管外科医長の外山秀司から、「胸部大動脈瘤に対するオープンス Tentグラフトの利点・欠点」と題して講演を行いました。

弓部大動脈瘤に対する、人工血管置換術やステントグラフト内挿術と比較し、オープンス Tentグラフト法の概要について説明しました。

利点は、末梢側吻合が不要なため、出血量が低量ですむことや手術時間が短いことに加え、中枢側吻合は手前で行えるため容易であることや、中枢側からのendoleakやmigrationが予防できる点をあげました。欠点としては、非ステント部のキンク、SINE (Stent Induced New Entry)、偽腔挿入、脊髄障害をあげました。

当院での実績についても触れ、症例を紹介しながら当該手技について紹介しました。



クライオアブレーション	
メリット	
✓1回で済む	
✓痛みがとてもし少ない	
✓心タンポナーデがほとんどない	
✓呼吸の影響を受けない	
デメリット	
✓罹患期間2年以上の持続性心房細動	
✓肺静脈以外が原因	
✓横隔膜神経麻痺	



当院におけるOSG(2019年)							
年齢	性別	手術前	手術	術後経過	再手術	転院	Endoleak
74	男	AP PDA	OSG CARG PDA閉鎖	なし	なし	独歩退院	なし
80	男	AP	OSG CARG	なし	なし	独歩退院	なし
53	男	PDA	OSG PDA閉鎖	なし	なし	独歩退院	なし
71	男	なし	OSG	なし	なし	独歩退院	なし
76	女	なし	OSG	なし	なし	独歩退院	なし
84	男	AP	OSG CARG	なし	胸骨内固定術	転院	なし
83	男	なし	OSG	なし	なし	独歩退院	なし



当院医師のスマイルをリレー方式でご紹介します。

スマイル
リレー

Smile21
think about...
内科
古川 瞬子



子供ができてからは、自宅周辺を歩き回ることが多くなり、今までただ通り過ぎていただけの風景の中から、新しい発見をすることを楽しんでおります。

歩幅を狭めて周囲の自然に目を向け、四季を感じることで、人間的感情が浄化されるような気がしています。老いては子に従えと申しますが、小さな命に既にたくさんの事を教えてもらっており、医療の原点にも思いを馳せる今日この頃です。



Pass the baton 次号は、精神科の和田努先生です。

医師異動のお知らせ

採用	12月1日付	産婦人科医員 工藤 理永
	1月1日付	耳鼻いんこう科医長 角田梨紗子
退職	11月30日付	産婦人科医員 栃木実佳子
	12月31日付	内科医長 太田 一成 救急科医長 庄子 賢

【医療連携に関する状況】

紹介率	逆紹介率
R元.9月 73.1%	R元.9月 86.0%
R元.10月 77.7%	R元.10月 83.1%
R元.11月 77.5%	R元.11月 81.5%

医療連携に関するご意見やご要望等ございましたら、医療連携室までお寄せ下さい。
TEL 022-308-9920 (直通)



小児科を除くすべての診療科が紹介・予約制外来です
 (受診には、診療情報提供書(紹介状)と診療予約が必要です)

診療科		受付終了	月	火	水	木	金	
内科								
	新患 再来	11:00	佐藤 浩司 八重柏 政宏	山本 多恵 芦野 有悟	猪倉 恭子 秋保 直樹	奥田 光崇 古田 恭平	八重柏 政宏 突田 真紀子	
	専門再来		【血液】山本（譲） 【腎臓】山本（多）	【血液】猪倉 【腎臓】古川	【血 液】突田 【呼吸器】二瓶 【腎 臓】山本（多）	【血 液】山本（譲） 【呼吸器】担当医	【呼吸器】芦野（午後） 【腎 臓】佐藤（浩） 【腎 臓】秋保	
	糖尿病・代謝内科							
	新患／再来 専門再来	11:00	田中 満実子 檜尾 好徳	檜尾 好徳 山田 高弘	山田 高弘 田中 満実子	田中 満実子 檜尾 好徳	山田 高弘 檜尾 好徳	
	消化器内科							
	新患 再来	11:00	菊地 達也（奇数週） 野村 栄樹（偶数週） 鈴木 範明	川村 昌司 平塚 敬士 佐藤 伊佐雄	鈴木 範明 長崎 太 野村 栄樹 高橋 早友未	長崎 太 川村 昌司 鈴木 範明 大山 秀晃	平塚 敬士（奇数週） 大山 秀晃（偶数週） 菊地 達也 長崎 太 佐藤 公子	
	循環器内科							
	新患 再来 専門再来	11:00	佐藤 弘和 石田 明彦 佐藤 英二（午後） 【不整脈】八木 哲夫 9：00～	山科 順裕 八木 哲夫 【 Λ° -ｽﾏｰｶｰ】石田 明彦 13：00～	青木 恒介 三引 義明 【不整脈】佐藤 弘和 9：00～	石田 明彦 佐藤 英二	三引 義明 中川 孝 三引 義明 中川 孝	
	脳神経内科							
		新患 再来	11:00	樋口 じゅん 小川 諒	遠藤 薫 大野 堯之 川嶋 和樹	大野 堯之 小川 諒 佐山 淳造 瓶子 隆弘 櫻井 遊 谷内 亜衣	樋口 じゅん 遠藤 薫	小川 諒 樋口 じゅん
外科 （手術：月・水・金）		11:00	関口 悟 櫻井 遊（午後） 谷内 亜衣（午後）	鈴木 翔輝（午前） 櫻井 遊 谷内 亜衣（午後）		佐山 淳造 貝羽 義浩 中村 崇宣	紹介外来（新患） 米田 海 笹嶋 秀憲	
心臓血管外科		11:00	渡辺 徹雄 阿部 博男	渡辺 徹雄		関根 祐樹	外山 秀司	
整形外科 （手術：火・木・金午前）		11:00	佐野 博高 吉村 広志	猪苗代 敬 野口 森幸	阿部 博男 入江 太一 佐々木 大蔵	佐野 博高 佐々木 大蔵	入江 太一 猪苗代 敬 野口 森幸	
形成外科 （手術：月・木午前）		12:30～ 15:00	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	
脳神経外科 （手術：月・金午前）		11:00	刈部 博 斎藤 秀夫	刈部 博 成澤 あゆみ	刈部 博 成澤 あゆみ	刈部 博 斎藤 秀夫	刈部 博 斎藤 秀夫	
小児科	一 般	11:00	高橋 俊成 島 彦仁 本間 貴士	藤原 幾磨 新田 恩	大浦 敏博 新妻 創	藤原 幾磨 守谷 充司 高橋 俊成	新妻 創 大浦／藤原／島 ※第1・3・5：大浦 第2：藤原、第4：島	
	専門再来		【先天代謝】大浦 【神経】北村 【内分泌】藤原	【神経】守谷 【腎】新妻	【神経】守谷 【腎】高橋	【循環器】村田・新田 【神経】北村 【1週注】高柳 注：1週が休日の場合は3	【発達支援】加藤 【神経】守谷 【内分泌注】藤原 注：第4金曜日以外	
産婦人科（手術：月・水・金）								
	新患 再来 専門再来	11:00	大槻 健郎 早坂 篤 今井 紀昭 宇賀神 智久 宇賀神 智久 工藤 理永 平山 亜由子	大槻 健郎 今井 紀昭 宇賀神 智久 赤石 美穂 平山 亜由子 笹瀬 亜弥 大槻 愛	大槻 健郎 早坂 篤 今井／宇賀神 担当医 宮副 美奈子 担当医	早坂 篤 中西 透 宇賀神 智久 大槻 健郎 今井 紀昭 奥隅 沙紀	大槻 健郎 今井 紀昭 宇賀神 智久 早坂 篤 赤石 美穂 橋本 栄文	
	耳鼻いんこう科 （手術：月・水・金）		11:00	交替制	小倉 正樹 角田 梨紗子 山内 康成	交替制	嵯峨井 俊 角田 梨紗子 山内 康成	交替制
	眼科 （手術：月・火・木）		10:30	桑原 創一郎 萱場 寛子 田子 絵里香	萱場 寛子 大学病院医師	桑原 創一郎 萱場 寛子 田子 絵里香	桑原 創一郎 萱場 寛子 田子 絵里香	桑原 創一郎 萱場 寛子 田子 絵里香
皮膚科 （手術：木）		11:00	草刈 良之	草刈 良之 高橋 愛	草刈 良之	草刈 良之 高橋 愛 （木曜は予約のみ）	草刈 良之 高橋 愛	
泌尿器科 （手術：火・木）		11:00 火・木 10:30	石戸谷 滋人 青木 大志 荒川 洋介	担当医	石戸谷 滋人 青木 大志 大原 英一郎	担当医	石戸谷 滋人（午前） 青木 大志（午前） 大原 英一郎	
放射線科		11:00	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	
麻酔科・緩和ケア外来 （ペインクリニック）		11:00	袖山 直也	筆田 廣登	筆田 廣登	筆田 廣登	袖山 直也	
※各日、いずれかの医師が交代で担当します。								
歯科口腔外科 （手術：水）		11:00	相場 信彦 樋口 景介	相場 信彦 樋口 景介	相場 信彦 樋口 景介 応援医師	相場 信彦 樋口 景介 応援医師	相場 信彦 樋口 景介	
精神科								
※再来のみです。当面、新患のご紹介はお受けしておりません。								

※再来のみです。当面、新患のご紹介はお受けしていません。

※新患及び再来の受付開始時間は8時30分(形成外科は12時30分)からとなっております(終了時間は診療科によって異なりますので、ご注意ください)。

※休診日は、土曜・日曜・祝日(振替休日を含む)、年末年始(当該年の12月29日~翌年の1月3日)となります。

救急の場合は、TEL(022) 308-7111(代表)にお電話いただき、「救急センター外来へ」とお伝えください。